

ネイティブノカルディア属コレステロール脱水素酵素

Cat. No. NATE-0892

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 コレステロール脱水素酵素は、コレステロールを酸化してコレステ-4-エン-3-オンを形成する際に、ニコチンアミドアデニンジヌクレオチド/ニコチンアミドアデニンジヌクレオチドリン酸（NAD(P)）を補因子として使用する酵素です。この酵素は、ステロール環の3位にあるヒドロキシル基を酸化してケトンを形成します。

用途 コレステロール $\square\square$ 試 $\square$ の調製やバイオセンサーアプリケーションに使用されます。

別名 コレステロール脱水素酵素; CDH

製品情報

由来 ノカルディア属

外形 淡い黄色から茶色の粉末

形態 フリーズドライパウダー

分子量 37 kDa (SDS-PAGE)

活性 > 5 U/mg

等電点 4.5

pH安定性 6.5 - 7.5 (37°C, 15分)

最適pH 10

熱安定性 35°C以下で安定 (pH 7.0、5分)

最適温度 30°C

活性化因子 トリトン X-100

阻害剤 Ag+

単位定義 1単位の酵素活性は、標準アッセイ法条件下で25°Cにおいて1分間に1.0マイクロモルのNADHを生成するのに必要な酵素の量として定義されます。